

2013年7月26日(金)

GAP Japan 2013

—日本のGAPの今が分かる—

プログラム

13:00 基調講演 「GAPに関する認知等アンケート調査とGAPガイドライン」

農林水産省 生産局農産部 技術普及課長 渡辺康正

話題提供 「JGAPの今とこれから」

日本GAP協会 理事会

話題提供 「GAP導入による経営改善効果について」

農業・食品産業技術総合研究機構 若林勝史 田口光弘

GAP普及大賞 表彰式と受賞者の記念講演

GAP普及大賞とは、一年間で最もGAP普及に貢献した取り組み事例を表彰するものです。

第3回GAP普及大賞受賞者

(教育機関によるGAP普及)

GAP普及に向けた教育プログラムの開発
宮崎大学農学部

(農業生産者によるGAP普及)

GAP実践の深化と新規就農支援
かさい農産

(生産者連携によるGAP普及)

産地形成におけるGAP利用のさきがけ
JA東予園芸とゼスプリゴールド部会



第3回GAP普及大賞 選考委員

中嶋康博 (東京大学大学院農学生命科学研究科 教授)
岩元明久 (日本農業普及学会 常任理事)
梅本雅 (農研機構 中央農研センター 企画管理部長)

トークセッション1 生産者とGAPと労働安全

話題提供: 日本農業新聞 農政経済部 鈴木祐子
コーディネータ: 和歌山・服部果樹園 園主 服部一成
パネラー: 鈴生 代表取締役社長 鈴木貴博
どんぐり農場 代表取締役 田邊英雄

トークセッション2 流通・小売業とGAP

コーディネータ:
日本適合性認定協会(JAB) 認定センター 審議役 田中隆
パネラー:
オイシックス 商品本部 技術開発部門リーダー 阪下利久
ユニバース 商品部青果部門 シニアマネジャー 富樫俊夫

17:30 閉会

18:00 懇親会(東京大学内の懇親会場にて) 20:00終了

パネル展示<日本GAP協会 会員部会報告>

- 標準書式「栽培情報」「商品紹介」の紹介
- 総務省「情報流通連携基盤の生鮮農産物トレーサビリティ情報における実証」事業の紹介

企画目的

政府が策定した食料・農業・農村基本計画においてもGAPは農産物の安全を確保する中心的な取り組みに位置付けられ、その普及は農業界と流通業界の共通の課題となっている。

日本GAP協会はGAP普及のための非営利団体として、各方面のGAP普及の進捗について関係者の情報を共有することを目的として、シンポジウム「GAP Japan」を開催することとした。

開催概要

主催: 日本GAP協会

日時: 2013年7月26日(金) 13時から17時30分

場所: 東京大学 弥生講堂

(東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内)

後援: 農林水産省、日本農業普及学会、
日本フードシステム学会、全国農業会議所、
日本農業法人協会、全国農業改良普及支援協会、
全国肥料商連合会、日本プロ農業総合支援機構、
日本政策金融公庫、農業技術通信社、
野村アグリプランニング&アドバイザー

協賛:  株式会社 つくば分析センター  アイアグリ株式会社

イーサポートリンク、叶 匠壽庵、住友化学、
日本環境科学、日本食農連携機構、
バイエル クロップサイエンス、富士通エフサス

日本GAP協会シンポジウム連動企画

2013年7月27日(土)開催

「日本農業普及学会 第4回EXセミナー
(JGAP認証農場で、GAPを徹底討論)」

日本農業の応援団

JGAP

特定非営利活動法人(NPO法人)

日本GAP協会

東京都千代田区紀尾井町3番29号

日本農業研究所ビル 4階

TEL: 03-5215-1112 FAX: 03-5215-1113 <http://jgap.jp>